



四季の犬の像

特集号 市立総合病院

高度の医療設備と近代化をめざして

再建計画に全力を傾注します



市立総合病院が誕生してから1年と4カ月を経過しました。誕生以来、赤字解消に取りくむとともに、大館周辺の公的総合病院としての使命をはたすため、医師の確保と医療施設の近代化、さらにはサービスの向上等に全力をあげてまいりました。この努力の甲斐があつてか、患者数も増加の一途をたどり、いろいろと問題を投げかけた市立病院も順調な歩みをつづけています。

また、さる1月1日には、再建団体として自治省から指定され、これに伴う当病院の再建計画も3月市議会で可決をみ、市立病院もようやく明るいきざしがよみがえったわけです。これ

も、市民各位のご理解の現れと心から感謝している次第です。

「再建計画によって、市立病院は一体どうなるのだろう」という声が市民の皆さんから数多く問われます。このように、市立病院の行方を案じてくださる市民の方々のために特集したのが、今回の市立総合病院特集号です。

この記事で、生れ変わる市立総合病院の姿をご理解願えれば幸いに思います。



大館市長 佐藤 敬治 (写真 左上)
市立病院院長 峯山 泰 (写真 右)

市立病院のお医者さん

眼科	耳鼻科	齒科	整形外科	神經精神科	產婦人科	小兒科	外科	外科	外科	第二内科	兼第二内科	兼理検査科	第一内科	第一内科	兼第一内科	理學診療科	第一内科	第二内科	第二内科	院長
松山秀一	渡辺孝志	村上守正	山田稔	今井とよ	徳永宣弘	三木宏之	佐久間晃	森川六郎	鈴木重男	下山維敏	高橋哲郎	高橋彰彦	高階美恵子	三橋禎祥	福井新		鈴木謙三	鈴木謙三	峯山泰	